

平成31年度 生涯学習・社会教育関係職員研修 実施報告③



実施日：令和元年6月5日（水）

○ 演習「学習プログラムの作り方 ～魅力あるプログラムを企画してみよう～」

栃木県教育委員会事務局生涯学習課 社会教育主事 茂木 幹雄
社会教育主事 黒尾 貴英



初めに学習プログラムを企画・立案する際のポイントについて説明を聞き、実際にグループごとに活動プログラムのブラッシュアップを行いました。学習方法やその効果、学習プログラムの企画・立案の視点を意識して話し合うことにより、多くのアイデアが出されました。「これ、実際にやってみたい」という声が聞かれるほど、よりよいプログラムに改善でき、演習を通して学びを深めることができました。

発表は、ワールドカフェ方式で行いました。少人数に分かれて行ったので、説明の後に話し合いの時間も取ることができ、実り多いものになりました。最後に事業評価の必要性について具体例も交えた説明を聞きました。

受講された皆さん、ぜひ楽しい事業を企画してください！



【アンケートの声】

- ・普段、自分があまり関わらない業務についてプログラムを考えることは、自らの見識を広げることにつながったと思う。
- ・他の市町の方と学習プログラムを作りながら、情報等が共有できたことは、大きな学びとなりました。自分が想像できないような意見などもあり、多くの気づきがあった研修でした。
- ・ワールドカフェ方式を始めてやりました。他の考え方も聞けて、少人数なので聞いた後に少し話し合いもできて、良い方式だと思いました。
- ・実際にあるプログラムをブラッシュアップすることにより、具体的に考えることができ、良かったです。ワールドカフェはあまりやったことがなかったのですが、他の場でも活用できそうです。

研修内容の詳細に関するお問い合わせは栃木県総合教育センター生涯学習部まで
TEL:028-665-7206 e-mail: shogai-c@tochigi-edu.ed.jp